

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)千葉富士見プロジェクト	階数	地上11階、地下1階
建設地	千葉県千葉市中央区富士見2丁目5	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	80人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、飲食店、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 予定	評価の実施日	2021年8月25日
敷地面積	2,486㎡	作成者	稲葉 伸夫
建築面積	1,997㎡	確認日	2021年8月27日
延床面積	15,077㎡	確認者	稲葉 伸夫



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.1

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.6

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
敷地内や屋上に緑地を設けるなど温熱環境の悪化に配慮した。	0	
<b>Q1 室内環境</b> 内装材はF☆☆☆☆を使用。喫煙ルームを設置し非喫煙者に配慮。	<b>Q2 サービス性能</b> 事務室の天井高は2.7m以上、階高3.9m以上を確保。リフレッシュベースの設置。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 屋上やテラスに緑地を設置。
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明を採用し、省エネルギー性に配慮。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> OAフロアなど再利用可能な建材や再生材を用いた建材を使用。	<b>LR3 敷地外環境</b> ガス燃焼機器は不使用とし、温熱環境の改善に配慮。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される